

第 1 回大谷・小鹿地区まちづくり検討会議 議事概要

日 時：令和 4 年 7 月 14 日（木） 14:00～15:00

場 所：東西大谷統合公民館（シーサイド大谷）

出席者：別紙「出欠票」のとおり

配布資料：次第、（資料 1）参加者名簿、（資料 2）会議の進め方について、（資料 3）設置要綱（案）、（資料 4）大谷・小鹿地区まちづくり推進事業について、（資料 5）地区特性について、（資料 6）地域資源について、（資料 7）シゴト人マップイベントチラシ

議事概要：

◆意見交換

【大谷・小鹿地区まちづくり推進事業について（資料 4）】

遠藤座長）

大谷・小鹿地区のまちづくりを推進する上で、今まで整理してきた産業拠点として位置づける話と、大谷・小鹿地区まちづくりランドデザイン（以下、「GD」とする）の大まかな土地利用の考え方の整理があり、これを基に環境・移動・コミュニティ・健康の 4 つの視点でまちづくりを進めていきたい。もう 1 つはエリアマネジメントをどう具体化していくかが重要であると理解した。今年度の検討会議の中で、ワーキンググループの活動を通して具体化していくイメージでよいか。

⇒静岡市）

そうである。

遠藤座長）

通常、エリアマネジメントは既成市街地において、まちが立ち上がった段階で出てくる手法だと思うが、区画整理をしてまちを立ち上げていく時に、将来を見据えながらエリアマネジメントという考え方で進めていく特殊なアプローチのような気がする。今後は、どんなプロジェクトを生み出していけるのかが大事になってくる。

静岡市）

先生がおっしゃるように全国のまちづくりを見ても、既成市街地で進めている事例が多い。そうはいながら、それぞれ地域の特性や住んでいる人も異なるのでやり方も変わってくる。という中では、本地区では、既成市街地のいい面の事例は踏襲しつつ、新たなまちづくりが出来るかもしれない。手探りで進めていく事も第一歩かなと思う。何か新しいものが出てくる可能性も感じている。

⇒静岡市）

みなさんのご意見聞きながら、一番良い形を取っていきたい。エリアマネジメントありきではない所だけ補足させていただく。1 つの考え方として仮説をもってやっていきたい。

【大谷・小鹿地区の地区特性について（資料 5）】

遠藤座長）

GD（資料 4）の土地利用方針と、今回分析されたものを重ねて見た方が良い場合もあるのでないか。例えばバスネットワークや避難地、公園などは、将来のまちに重ねてみることも大事だと思う。

⇒静岡市）次回そのように表現していきたい（静岡市）

竹中土木：松下氏）

久能街道とあるが、現在どのような状況にあるのか。人は流れているのか。何か着目する要素はあるか。

⇒静岡市)

現在も道路は残っており、所々に久能街道という標識がついている。昔の街道を活用する事を検討していた経緯もあり、資料に載せている。

⇒竹中土木：松下氏)

この地区の横を通っており、何かしらまちづくりの中で、活性化のヒントになればと思う。

⇒静岡市)

そう思っている。久能街道は久能山東照宮の参拝道となり、参勤交代の大名もこの道を通ってから江戸に向かっていた歴史的な街道でもある。

⇒遠藤座長)

何も無いところからまちを作っていくときに、まちづくりのストーリーをどう組み立てるかが大事になってくる。久能街道から広域連携の話が出てくるかもしれない。着眼点としては面白い。

【大谷・小鹿地区の地域資源について（資料6）】

遠藤座長)

地域資源は、現状のまちを見渡して目につくものと、歴史の話であったように、時間軸でみた資源もある。そういう視点も意識した方が良い。

富士見台一丁目自治会)

恩田原・片山地区は、工場地帯で現在建築ラッシュである。土地区画整理事業により、既にどこに何が建つのか決まっているのか。それともこれから誘致していくのか。現状を教えてください。

⇒静岡市)

恩田原・片山土地区画整理整備事業については、中野小鹿線（SBS 通り）の方から順に南に向かって整備をしている。道路整備が終わってきている所から建築が始まっている。来年度に向けてまだ工事が残っており、土地が確定していないところもある。

富士見台一丁目自治会)

恩田原・片山地区は GD の一部という理解で良いか。

⇒静岡市)

H25 年度に GD を策定して、それに基づいて進めている。

⇒富士見台一丁目自治会)

GD において、工場地帯単体でまちづくりを考えるのではなく、工場地帯とその他のまちが融合したまちづくりをこれから目指していく。という理解でよいか。

⇒静岡市)

今は全体としてビジョンを策定している。将来、この地区を考えたときに具体的なマネジメントを進めるときは分割される可能性はあるかもしれない。

⇒遠藤座長)

恩田原・片山地区の整備状況について、地域の方の関心が高いと思うので、進捗状況を発信してもよいのではないか。

⇒静岡市)

（恩田原・片山地区の）進捗について、今後また発信していく。

◆その他・閉会

- ・後日でもよいので、何か質問があれば質問シートに記載をお願い
- ・次回、第2回はワークショップ形式で8月下旬から9月上旬を予定している。

以上